

本島ハ北緯二十一度五十四分三ヨリ、二十五度十八分五ニ至リ、東經百二十度七分五ヨリ、百二十二度十五分ニ至ル、澎湖島ハ更ニ西ニ離レ、其西端ノ半坪島、及高島ノ二島ハ、東經百十九度二十分ニ位ス、

地勢

本島ノ地勢ハ、南北ニ長ク、東西ニ狭ク、中央ヨリ稍東ニ偏シテ、略南北ノ方向ニ走レル一條ノ山嶺アリ、此山脈ハ本島ノ中部ヨリ南部ニ著シク、九千尺ヨリ一万尺以上ノ峯巒ニシテ、之ヨリ東ハ急激ノ傾斜ヲ以テ海ニ入り、西ハ陂陀タル邱陵ヲナシテ平野ニ没セリ、北部ハ之ニ反シ、山嶽ノ位置此ノ如ク整然タラズシテ、數多ノ秀峯錯雜シテ起伏シ、且邱陵多シ、

面積

凡二千三百十一方里八六九州本島ヨリ小ナルコト四十二方里〇中略

〔華夷通商考〕下大窵〇中略

四季、四五月ノ比ハ大キニ熱セリ、二八月ノ比ハ日本ノ六七月時分ノ如シ、此國ノ十一月十二月ノ比ハ、日本ノ八九月比ニ同ジ、雪霜降コトナキ國也、一年ニ二度ヅ、田作スル所也、

道路

〔臺灣形勢一斑〕道路

本島ノ道路ハ、大路ト稱スルモノ三アリト稱ス、其一ハ台北ヨリ彰化、嘉義ヲ經テ、台南及鳳山ニ至リ、其一ハ鳳山ヨリ東港ヲ經テ台東ニ至リ、其一ハ台北ヨリ基隆ヲ經テ、蛤仔灘及蘇澳ニ至ルモノトス、其他路線固ヨリ少ナカラズト雖、皆狹隘ニシテ不完全ヲ極メ、或ハ隴頭ヲ歩シ、河川ニハ概ネ橋梁ナクシテ、洪水汎濫ノ際ハ、數日通行ヲ遮斷スルコトアリ、僅カニ人ノ行旅ヲ許スト雖、貨物ノ運搬ニ差支フルコト甚シク、交通ノ點ヨリ觀察セバ、殆ンド道路ナシト云フモ過言ニアラズ、故ニ本島ノ經營ヲ圖ランニハ、改メテ之ガ開鑿ヲ爲シ、以テ交通ノ便ヲ開カザルベカラ